

宮城学院女子大学  
英文学科  
第21号  
2003年7月

# Newsletter

[www.mgu.ac.jp/~eibunka/](http://www.mgu.ac.jp/~eibunka/)

## 新生★英文科図書館

新しくなりました



英文科の皆さんなら、すでに知っていると思いますが、英文科図書館が新しく生まれ変わりました！以前の図書館とはまったく違った雰囲気、利用する人も増えた事でしょう。赤、青、白を基調とした色合いがかわいらしく、図書館というよりはおしゃれなカフェのようです。ソファやテレビもあるため、くつろぎのスペースとして利用する人もいるのではないのでしょうか。今回、図書館を新しくしてくれたクリス先生は、生徒の居場所を作るため、このような

構造にしたそうです。そこで、今回は英文科図書館のマナーについて取り上げたいと思います。まず皆さんに最も改善してほしいのは、ゴミの後始末の仕方です。気が付いている人もいますが、英文科図書館のゴミ箱は、常にゴミで溢れています。ゴミ箱の周辺には、多くのゴミが散らばっています。この事は、毎日ゴミ処理をしてくれる方々に、大変迷惑をかけています。ゴミの分別をきちんとし、ゴミが溢れている事に気が付いた人は、進んでゴミ袋を取り替えたりすれば、この問題は改善されるでしょう。次に、皆さんに気をつけてほしいのは、コンピュータの使用方法についてです。コンピュータの周りにお菓子のゴミが落ちているのを見かけるのですが、コンピュータを使用しながらの飲食は控えるべきだと思います。せっかく利用者が増えたのですから、皆でマナーを守って、よりよい英文図書館にしていきましょう！



ゴミ箱は  
きれいに使いましょう

# HAMLET

## STORY

ハムレットはデンマークの王子で、王であった父が死に叔父クローディアスと母ガートルードが結婚し頭を悩ませていた。ある夜父の亡霊が現れ死因は叔父の謀略であったと告白され、復習を誓うハムレット。真実を知ろうとハムレットは狂気を装う。恋人オフィーリアにも心の内は告げず冷たい態度をとる。叔父が父を毒殺したのと同じ内容の劇中劇を見せ、動揺した叔父を見て亡霊の言葉を確信する。叔父と間違えてハムレットはオフィーリアの父ポローニウスを殺してしまった。恋人であるハムレットに父を殺されたオフィーリアは狂気となって水死する。兄レイアティーズは激昂。叔父クローディアスはレイアティーズを唆し、毒を塗った剣でハムレットと決闘させる。ハムレットはその毒剣で傷を負い、その後二人の剣が入れ替わりレイアティーズも毒剣で深手を負う。レイアティーズはクローディアスの陰謀を告白して死ぬ。母はクローディアスが用意した毒の入った杯を飲んで死ぬ。激怒したハムレットは毒剣でクローディアスを刺し殺す。ハムレットにも毒が回り、友人ホレイシオにこの物語を後世に残すよう告げて死ぬ。

## What is 煉獄？

ハムレットの父が亡霊となって現れる場面で彼は「煉獄から来た」といいます。煉獄とは天国と地獄の間にある罪が浄化されるとカトリックで信じられている場所です。この存在はプロテスタントでは信じられていません。ハムレットはプロテスタントのため、亡霊の言葉を本当に信じられず狂気を装います。

## 「ハムレット」のツボ

### 天動説と地動説

天動説を唱えたプトレマイオス。彼の名前はクローディアスといっています。天動説は「地球を中心に宇宙は回っている」という説でした。一方、ハムレットの通うウィッテンバーグ大学は地動説を支持していました。当時この地動説は世界を震撼させた説でした。クローディアスとハムレットの対立の背景に、シェークスピアは旧説である天動説と新説である地動説の対立を意図的に組み込んだと考えられます。

## 名言集

Hamlet ; To be or not to be : that is the question. (3幕1場)

「生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ」

Hamlet ; The time is out of joint. (1幕5場)

「世界の関節が外れてしまった」

Hamlet ; Let be. (5幕2場)

「そのままにしておけ」

# About ITCL

ITCL(International Theatre Company London)とは、どのような劇団なのでしょうか。その実態に迫りたいと思います。“芝居とは異文化コミュニケーションの媒体でもある”と信じ、1980年の創立以来、国際的な場で活躍し、ここ数年、英国ベースのどんな劇団よりも数多くの海外公演をこなしています。彼らのモットーは“Tragedy with A Smile on Its Lips”(悲劇の中にも微笑を)です。今回の”Hamlet”の中にも、原作では考えられない様な笑える場面があったのを皆さん覚えていると思います。そんなかれらの劇を、中心となって創り上げているのは、創立以来芸術監督を務めているポール・ステッピングズ氏です。彼は、演出家、脚本家、役者として世界規模で多彩な活躍を繰り返しています。彼は、“身体表現とは、絵のように塗りたくることではなく、彫刻のように掘り起こすことだ”と考えており、そんな彼が中心となって創り上げた劇は多くの英語学習者に大変人気があります。彼らは、「ジャズの魔法使い」で1992年に初来日をしました。これは1990年のミュンヘンビエンナーレ演劇祭で最優秀創作戯曲としてイブニングスター賞に輝いた作品です。また1994年には「オリバーツイスト」が銀座マリオン劇場で上演されて以来、毎年2回春と秋に来日し、音楽とドラマの力が絶妙にバランスされたITCL独特の演出で、日本の観客を魅了しています。次はどのような作品で私たちを楽しませてくれるのでしょうか？

## ☆ 楽屋裏のここだけの話 ☆

さて、今回「Hamlet」のキャストとして来日したのは、Martin, Richard, Steve, Suzanne, Victoria, Glynn, Mark の7名です。私は公開当日、楽屋の担当だったため、公演前に彼らと少し話しをしたり、楽屋うらをみることができました！皆さん本番直前というのに、かなりリラックスしたムードでした。私たちスタッフには会うと気さくに”Hi!”と声をかけてくれました。Steve(Claudius, Bernardo 役)に聞いてみると、本当に直前(30分)にならないと緊張しないらしいですよ。さすがです。少し時間があつたようなので、1人1人と握手し、どの役をやるのかなど話しをしていると、パーティで宮学生に人気だったMark(Laertes, Ghost, Rosencrantz 役)は、“僕の役は脇役だからね、たいしたことないよ。”なんて言っていました。いやいやとんでもございません。楽屋ではこのようにリラックスした彼らですが、いざリハーサルとなると、その集中力はすごい。さすがプロです。発声練習も早口言葉(英語)などすごかったです。あっという間に本番のなり、すばらしいパフォーマンスをみせてくれました。感動しましたね。楽屋裏も見ることができ、大変貴重な経験となりました。“宮学は緑があつてとてもきれい！！”と絶賛していた彼ら。また何かの機会にお会いできるといいですね。

# ☆ TOEIC の勉強会について

今年の4月から7月にかけて、去年の卒業生である氏家晶子さんの指導のもと、一年生から四年生までの英文科の学生が100人前後集まり TOEIC のスコアアップを目標にした勉強会が開かれました。勉強会は7月19日をもって終了しましたが、英文学科ではこれからも学生一人一人の“学習のきっかけ作り”をして行きたいと考えています。その一環として英文学会室で洋書を貸し出すことにしました。洋書といっても初級から上級へと6段階にレベル分けされた一冊30ページほどのものなので、少しでも英語に興味があれば誰にでも読みきれと思います。受験が一段落して新たな目標が欲しい人、受験英語ではないもっと楽しいやり方で英語を勉強したいと考えている人、アルバイトやサークルで忙しく勉強どころではない人、寝る前の5分間でも良いので洋書を読んで見ませんか？一般に TOEIC で LISTENING と READING の差が激しい人は文法の知識以前に英語に触れる時間不足である言われています。本を読むことで英語に触れる時間を持ってみませんか？新しい発見が見つかるかもしれませんよ。

## ☆ 本の貸し出しについて

貸し出し場所	英文学会室（A 5 5 6）
貸し出し期間	一週間一冊とし、名前と電話番号をノートに記入する。
貸し出し日時	本の貸し出しは、月・火・金曜日の昼休みとする。
得点	最初に本の要約を25冊してくれた人には500円の図書券をプレゼント

7月の後半から本格的に始めたいと考えているので、皆さん時間を見つけて遊びに来てみてくださいね☆

最後に、この運営にあたって多くのアイデアを提供してくださった遊佐典昭先生・クリス先生・氏家晶子先輩に感謝いたします。ありがとうございました。

## ☆ 編集後記 ☆

今回は時間のなかでの作成でしたが、委員の協力もあり、無事完成にたどり着くことができました。ページはいつもより少ないものの、中身は濃いものになっていると思います。どうぞ楽しんでお読みください。これからも楽しく、役に立つ紙面を皆さんにお届けしたいと思うので、ご期待ください。

## 編集委員

2年B組 上遠野 沙織

3年A組 庄子 香和

2年B組 平 美紀

3年B組 後藤 ゆかり

2年B組 島田 かおり

3年B組 大平 宏美

3年A組 酒井 まゆこ

4年B組 矢吹 妙